## 指定管理者の候補者の選定結果

(1) 公の施設の名称及び所在地

脇野沢瀬野牧野

むつ市脇野沢黒岩地内、むつ市脇野沢源藤城国有林地内

脇野沢滝山牧野

むつ市脇野沢源藤城国有林地内

脇野沢源藤城牧野

むつ市脇野沢源藤城国有林地内

むつ市営瀬野畜舎

むつ市脇野沢瀬野川目248番地3

むつ市営滝山畜舎

むつ市脇野沢七引201番地112

むつ市営源藤城畜舎

むつ市脇野沢源藤城204番地172

むつ市わきのさわ鯛島の館

むつ市脇野沢七引201番地5

(2) 指定管理者の候補者

一般社団法人むつ市脇野沢農業振興公社 理事長 山崎 拓也 所在地 むつ市脇野沢七引201番地5

(3) 指定期間

令和8年4月1日~令和10年3月31日(2年間)

(4) 募集方法

公募

(5) 応募団体数

1 団体

(6) 指定までの経過

公募説明会 令和7年7月31日

申請受付期間 令和7年9月1日~9月5日

選定委員会開催日 令和7年10月2日、10月16日(2回)

(7) 選定委員会の選定結果

むつ市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例第4条に定める 選定基準及び指定管理者制度運用指針に定める選定方法に基づき、業務・収支計画 書等の評価採点及び評価意見により総合的に判断し、指定管理者の候補者に選定した。主な評価意見は以下のとおり。

- ○施設の設置目的に合致した管理運営が行われ、利用者の平等な利用が確保される こと。
  - ・設置目的に沿って管理運営が計画されており、適切な管理と平等な利用の提供が期待できるものとなっている。
  - ・地域活性化に資するという設置目的を踏まえた管理運営方針となっており、また、各施設ごとに方針を示していることから、適切に管理運営が行われるものと 考える。
- ○施設の効用が最大限に発揮され、サービスの向上が図られること。
  - ・これまでの実績により、各施設の特性を十分理解しているとともに、利用者ニーズの把握や迅速な対応に努めており、適切な管理運営が期待できる。
  - ・老朽化した施設についても可能な範囲で適切な維持管理を行うこととしており、また、利用者の意見を聴きながら施設の有効活用を図ることとしている。
- ○管理経費の縮減が図られること。
  - ・実績に基づいた積算となっており、計画に沿った着実な取組を通じて、管理経費の縮減と適正な執行が期待できるものとなっている。
  - ・業務遂行にかかる経費が計上されており、整合性がある。
  - ・過大な積算は見受けられなく必要最小限の経費での運営になっているとうかが える。
- ○管理を安定して行う物的能力及び人的能力を有していること。
  - ・施設の安定的な運管理営にあたり、十分な能力を有しているほか、これまでの 経験に基づいた必要な組織の体制と人員の配置となっている。
  - ・施設の維持管理上、必要とされる研修を積極的に受講させる計画となっており、 人材育成方針は適切であると認められる。